

印旛沼流域に を呼ぶ集い

トキ

鴉・朱鷺

Nipponia nippon

2016年4月21日(木曜日) 13:00より

佐倉市白井公民館 [入場無料]

かつて下総の里山・里沼・里海の地域には、その生物多様性豊かな環境にトキが生息していました。特に秋から冬の印旛沼流域の谷津田の周辺では、多くのトキが越冬したと考えられます。

私たちは、子どもたちの未来のため、暮らしのなかに生命(いのち)あふれる豊かな環境を再生し、この下総の地にまたトキが飛来する、そんな夢をかなえたいとおもいます。



基調講演 「トキの保護とその将来：生態農業の課題と展望をふまえて」

(財)環境文化創造研究所主席研究員・環境省トキ野生復帰検討会委員 蘇雲山博士



中国のトキを繁殖させ放鳥され、野生で増えている佐渡のトキ



調査中の蘇雲山博士

主催 下総トキ誘致懇談会

後援 印旛沼流域水循環健全化会議・佐倉市・印旛沼水質保全協議会・佐倉商工会議所・佐倉市観光協会・
JA千葉みらい・JA成田・JA西印旛沼・印旛農業事務所・(株)広域高速ネット二九六・
里山シンポジウム実行委員会・千葉まちづくりサポートセンター・
ちば環境情報センター・ちば谷津田フォーラム

印旛沼流域に **トキ** を呼び集い

2016年 4月21日（木曜日）13:00～16:00 佐倉市臼井公民館（佐倉市民音楽ホール隣）

蘇 雲山（そうんざん）

1975年北京第二外国語大学卒、同大学助教、中国林業部(省)国際合作局外事課長を経て1990年10月京都大学農学部留学、1993年11月京都大学農学博士、同年イカリ消毒株式会社入社、海外事業部長、環境文化創造研究所自然保護研究室長を経て2012年より主席研究員。

現在、放送大学大学院客員教授、環境省トキ野生復帰検討会委員、山階鳥類研究所客員研究員、環境省希少野生動植物保存推進員、国交省関東エコロジカルネットワーク推進協議会委員等つとめる。



中国陝西省洋県での保護活動により増えた野生のトキ。
巣作りは樹林でおこない、えさは、水田や小川でタニシやドジョウなどの貝や魚、また草地では、ミミズや昆虫などを捕らえる。

プログラム

開 会 (13:00) 代表挨拶: 太田 勲 (下総トキ誘致懇談会会長) 総合司会: 宇田実生子

来賓挨拶 (13:15)

基調講演 (13:30) 「トキの保護とその将来:生態農業の課題と展望をふまえて」

蘇 雲山 ((財)環境文化創造研究所主席研究員・環境省トキ野生復帰検討会委員)

休 憩 (14:30)

座 談 会 (14:45) 「トキ再来の夢と印旛沼再生の行動」

三門増雄・高橋 修・小西由希子・蘇 雲山・太田 勲・会場のみなさん

コーディネーター: 中村俊彦 (下総トキ誘致懇談会顧問・ちば谷津田フォーラム代表)

閉 会 (16:00)

佐倉市臼井公民館 (右図)

〒285-0837 千葉県佐倉市王子台1丁目16

電話 043-461-6221

京成臼井駅 南口出口 から 徒歩約5分

集い及び下総トキ誘致懇談会のお問い合わせは、
下記、太田または宇田までお願い致します。

太田 勲 (電話 090-5535-2488)

宇田実生子 (電話 090-9975-3053)

e-mail: mioko39@utopia.ocn.ne.jp



入場無料

どなたでもご参加いただけます

みなさまのご参加をお待ちしております。

